



TOYO UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

一般社団法人 東洋大学校友会

第15号

岡山県支部だより

令和5年3月発行



東洋大学 校友会岡山県支部

検索



発行者 支部長 村上祐二 編集者 事務局長 藪木和久



一般社団法人 東洋大学校友会

岡山県支部総会【7月3日】

女性会・忘(望)年会【12月11日】

事務局長 藪木 和久 (昭和61年経営学部商学科卒)

直近の2年はコロナ禍の煽りを受け、12月に女性会・忘年会を兼ねて総会を開催していましたが、今年は3年ぶりに通常の時期7月3日に開催が実現しました。総会は、村上支部長の挨拶で始まり、すべての議案が承認され令和4年度がスタートしました。KIZNA(絆)さんのライブや、中島望さん(後の会員通信で詳細記載あり)のミニ講演等により、和やかで有意義な総会でした。

12月11日今年の一年の苦労を忘れる「忘」、新年が希望溢れる一年となるよう「望」の両方の想いを込めて、県支部女性会・忘「望」年会を開催しました。女性会が主催した井上円了学祖と東洋大学にまつわるクイズで盛り上がり、次回総会での再開を約束して散会としました。

東洋大学雨水会岡山県支部の活動について

東洋大学雨水会岡山県支部長 井上 鈴子 様

東洋大学雨水会とは東洋大学へ通う学生の保護者(保証人)で組織された父母会です。

「父母会?」と聞いてお子様が小さい頃のPTA活動をイメージされた方が多いのではないかと思います。それとは少し違います。

雨水会では、岡山の地から遠く東京の東洋大学へ大切なお子様を進学させた親同士、日頃のお子様の東京での様子や困っていることなど気軽にお話しし、情報交換出来る場として私達保護者自身が楽しく活動しながら東洋大学を応援しております。

私自身の話になりますが、4年前一人目の子供が東洋大学に進学いたしました。

一人目の子供であった事も、たった18歳の子供が東京でちゃんと暮らしていけるのだろうか? もし一人暮らしで病気になったらどうしたらいいのだろうか? などと気をもむばかりでした。そんな時にお誘いがあったのが「東洋大学雨水会岡山県支部」の活動でした。「皆さんで集まって楽しくお話ししたりする会ですよ」と言われ参加することにしました。会場では東京へお子様を送り出してから2年目、3年目の先輩保護者さんがおられ、お子様の東京での楽しいキャンパスライフの話やアルバイトの話、こちらの心配をよそに子供は楽しく暮らしているといったお話をたくさん聞くことができました。子供が巣立ってからのこれからの自分自身の楽しみ方の話なども聞くことが出来、大変有意義な会でした。これが私の雨水会での活動の始まりでした。

今年は新型コロナウィルスの感染が落ち着いた時期を見計らい、井原鉄道に乗って矢掛の宿場町の散策日帰り旅行を行い、保護者同士、楽しい春の1日を過ごしました。出雲駅伝の応援も沿道で「東洋大学」の鉄紺の旗をみんなで振りながら応援できる日を楽しみにしているところです。

今後とも「東洋大学雨水会岡山県支部」をよろしく願いいたします。



東洋大学 校友会 岡山県支部
応援する家族の会

会長 村上 清子

〒708-0871 岡山県津山市中島395-1

☎090-7370-7265

岡山県支部ブログ www.alumni-toyo.jp/branch/okayama



株式会社 松建

専務取締役

宗 藤 行 範

(昭和57年 工学卒)

建築総合資材・住宅機器卸販売

〒708-0002 岡山県津山市上河原119
TEL(0868)23-1133代 FAX(0868)23-7090
E-mail: matsuken@hal.ne.jp



岡山県加賀郡吉備中央町
機械製品の技術屋集団

(株) カヨ-キナヒル

代表取締役 小虎 修一

経営理念

機械製品ひとつひとつ丁寧に作り込む。

〒716-1122 岡山県加賀郡吉備中央町竹荘1629
<https://www.kayo21.jp>

名刹蓮昌寺について

八木 大慈 (昭和33年文学部哲学科卒)

これまで、しばしば校友会支部総会の会場になった蓮昌寺は、山号を佛住山と称し、中国地方随一の名刹と謳われた日蓮宗の巨刹である。

日蓮宗は、日本仏教中、唯一関東に拠点を置く宗派と言えるであろうが、蓮昌寺の開山は、その関東より、当時の都京都に布教し、西陣の織物商であるとか油屋さんとか、いわゆる町衆と呼ばれる人たちを中心に、多くの人々の帰依を受け、ついに後醍醐帝の心を動かし、洛中を法華信仰の街にまで導いた龍華樹院日像上人であるが、実際にこの寺を築いたのは、備前一国を法華王国とした日像上人の弟子大覚大僧正であり、開基檀越は、当時の国主松田元喬^{もとたか}であった。

蓮昌寺は、もと岡山中^{えのき}榎の馬場（今日の県立図書館）にあったが、宇喜多直家が入城するや、城の大改造にかかり、その遂行のため、これを旭川の東（旧六高、今日の朝日高・教育センター）のあるあたりに移した。しかし、ほどなくして関ヶ原の戦いが起り、敗北の将となった宇喜多秀家は八丈島に流される。代わって岡山城に入城したのは小早川秀秋、防衛のため、城の西側に、2kmにわたって堀をほり（いわゆる二十日堀、通称柳川、今日の清輝橋行き電車通り）、さらに、その外へ、城壁、あるいは防壁の意味でもあろう寺院の帯を作ったのであるが、その筆頭が蓮昌寺であった。

寺域24,000坪、七堂伽藍を完備、塔中寺院7院を数える西日本屈指の大寺院、中でも、18間四面の大本堂（桃山様式）・三重の塔（南北朝様式）はいづれも国宝であったが、昭和20年（1945）6月29日未明、米軍による大空襲によって、岡山の街と共に、灰燼に帰した。したがって、現在の建て物はすべて、戦火による灰の中から立ちあがったものである。

今日では、宗教活動はもとよりのこと、仏教図書館・仏教美術館（5階）、剣道場（100畳）保育園（3階建、定員135名）などがあり、さらに加えて音楽教室・茶道教室などがあって、栄んな文化活動が行われているが、これに止まらず、寺院全体が一般に開放されているので、ピアノ・コーラス・英会話・書道・謡・能・舞踊・演劇・ダンス・少林寺・居合等々、50に近い団体が、この寺を拠点に活動している。いわば民間の、文化センターでもあるのだ。かく述べる筆者は、この寺の前住職であり、我等が東洋大学の哲学科の出身、現住職である長男は印哲の、職員の一^{ひと}人でもある長女は観光科の卒業生である。



株式会社 押田建設

代表取締役 押田 光敏 (昭和52年土木工卒)

本社：〒707-0045 美作市下庄町920-2
TEL.0868-78-3138 FAX.0868-78-3139
岡山支店：〒701-1145 岡山市北区横井上1668-1
TEL.086-250-3240 FAX.086-250-3241
<https://www.oshida-kensetsu.com>

国土交通省投資顧問業免許 第76号
宅地建物取引業免許 岡山県知事(8)3250号

有限会社 昂不動産

代表取締役 坂手 信一
(平成5年経済卒)

不動産コンサルティングマスター
宅地建物取引士
住宅ローンアドバイザー
〒708-0053 岡山県津山市細工町27番地
(致通り出雲大社南隣り)
TEL (0868) 25-0001
FAX (0868) 25-0002
E-mail:subaru@adagio.ocn.ne.jp

茶道・裏千家 淡交会
終身正会員

江野村 方子
【茶名：宗方】

(昭和41年社会学部卒)

〒710-0043 倉敷市羽島1000番地100

空と人をつなぐ ～気象情報でむすぶ空の架け橋



NHK岡山放送局 気象予報士
中島 望 (平成17年経済学部国際経済学科卒業)

気象予報士は、ちょっと先の未来が見える、とても素敵な仕事です。

ちょっと先の未来は、風を読んだり、雲と心を通わせたりしながら知ることができます。

海へ行って、山へ登って。

抜けるような青空や、真っ赤に燃える夕日を見て。

ああ・きれいだなーと思う、これも大事な仕事。

なんて幸せな仕事なんでしょう。

そう思いませんか？

私がそう思ったのは、大学二年生の春でした。

当時、日本テレビで学生アルバイトをしていて、ニュース番組の途中で天気を解説する気象予報士さんに憧れました。

学生時代、スノーボードに熱中していたこともあり、まずは雪の予報を自分でやってみよう!と。そんなきっかけで、難関と言われる試験に臨む覚悟を決めたのでした。



二年間で4回の試験を受け、大学卒業年月の平成17年3月、合格を果たしました。

文字通り、空にも舞い上がるほどの喜びで、雲をつかんだ瞬間でもありました。

ここからの日々は、天気図とデータと空模様と、テレビと人と情報と、めまぐるしく変化する時代を一心不乱に駆け抜けて、気づけばもう、人生の半分近くを空の世界で過ごしています。

岡山県に戻った平成30年は、私たち岡山県民にとっても日本国民にとっても、忘れることのできない



ツ子ダ産業株式会社

取締役相談役 **土田美由紀**
(昭和63年度 観光学科卒)

■本 社
〒708-0883 津山市一方335-1
TEL (0868) 23-7831代
FAX (0868) 23-3619

LIQUOR SHOP TOHI

土肥 祥 嗣 (昭和39年 社会学部卒)

〒708-0052 岡山県津山市田町13
TEL:0868-22-3065 FAX:0868-22-0885

森山建設株式会社

満足度いちばん 森山建設
Moriyama
SINCE 1919
MKC

特殊工事業部 **前原利光**
(昭和57年 工学卒)

〒708-0801 岡山県津山市上横野4238
TEL:0868-27-0755 FAX:0868-27-0762
E-mail: info@100th-moriyama.com
HP <http://100th-moriyama.com>
Moriyama Construction, Co.Ltd

年になってしまいました。「平成30年西日本豪雨」の年です。

実はこの大雨もきちんと予測できていたし、雨上がりの猛暑で被災者やボランティアに携わる多くの人が、熱にやられてしまうことも見えていました。未来と人の心は、見えないほうが幸せだなあ・・・と思うこともありました。

でも！私には見えているのです。ほんの少し先の未来が！

空の情報を伝えることで、日々のやる気や行動予定、心の変化も災害リスクも経済活動に至るまで、ほんの少し、誰かの役に立てるかもしれません。

私には、空と人をつなぐという使命があるのです。

現在は、激甚化する気象災害の時代に気象庁が新たに設けた認定資格“気象防災アドバイザー”になるべく、日々勉強をしています。気象防災アドバイザーは、空と行政と地域を結ぶ架け橋役になる人です。住民一人一人が我が街の気象災害リスクを知り、愛する郷土で、正しく恐れ、正しく安心して暮らすために尽力する人です。

認定されたら、皆様のお近くまで空の気持ちを届けに参ります。

その際はどうぞ、暖かく受け入れてやってくださいますよう、よろしく願いいたします。



講師派遣事業

山口 道 拓 (昭和50年文学部国文学科卒)

12月4日(日)、岡山県津山市の津山東公民館において、東洋大学講師派遣事業が開催されました。

当日は食環境科学部准教授の高橋珠実先生をお迎えし、「No Sports, No Life! 運動のススメ」と題した講演をいただきました。

参加者は約30名で、実技を交えた講演(運動する大切さと継続するためのヒント)に熱心に耳を傾けました。

校友会から、村上支部長をはじめ関係者5名が参加し、高橋先生の来津を歓迎しました。

校友会が大学の隆盛・発展に貢献できたかとうれしく思います。



宗教法人 **蓮昌寺**

代表役員

八木 一成

(昭和63年 印度哲学科卒)

〒700-0825 岡山市北区田町1丁目4-12

ハウスぶどう生産直売

長船特産

瀬戸ジャイアンツ

校友会員に大サービス。

お問い合わせは FAX 0869(24)7024

瀬戸内市長船町磯上1624

ムック農園 代表 加戸 康 男

携帯 090-3749-3280 (昭和41年 経済卒)

「インフラを守り、地域を守る。」

鋼構造物・橋梁耐震工事
ジョイント工事
補習調査・診断

SANYO ROAD INDUSTRY
山陽ロード工業 株式会社

岡山県津山市下高倉西 1203-1

☎ 0868-22-6218 FAX 0868-22-1004

<http://www.sanyou-road.co.jp>

代表取締役 **秋田 英次**

平成8年 経済学部卒

第34回出雲全日本大学選抜駅伝競走

支部長 村上 祐二 (昭和52年工学部土木工学科卒)

10月10日第34回出雲全日本大学選抜駅伝競争が開催されました。3日前に美作白山会長の土肥先輩から、有観客となったので現地で応援したいと話がありました。津山から高速道路利用で片道約3時間、今年は春から調子が良いとの情報も入手していたので、二つ返事で「行きましょう」と言いました。

スタートの鳥居から数百メートルの東洋大学応援地点では、児玉君がトップ(写真参照)で通過、ところが、2区への櫛は、13位で渡すことに……。その後もサプライズは発生せず、6区アンカー吉田君が9位でフィニッシュ。

終わってみれば本年度も厳しい幕開けとなりました。



東洋大学校友会美作白山会【割烹酔虎(津山市)】 総会【10月14日】・新年会【1月20日】

副支部長 前原 利光
(昭和57年工学部土木工学科卒)

総会

昨年はコロナ禍で開催を見送ったため、2年ぶりの美作白山会となりました。

今回、美作白山会の立ち上げからご尽力いただき、長年会長を務めていただいた土肥祥嗣先輩が退任される事となり、新会長に小阪俊二先輩が選任されました。

新年会

新会長小阪俊二さんの挨拶で新年スタート、次年度の県支部総会が美作地域で開催が決定していることから、総会参加者に楽しんで頂けるよう取り組むことを確認しました。

箱根駅伝でのハラハラシード権獲得や、各人の近況報告に花が咲きました。



トピック

文学博士 井上円了 揮毫 忠魂碑

事務局長 藪木 和久



岡山県津山市の我が自宅の近くに忠魂碑があり、子どもの頃は何のためのものか知らず、近所の友達と「忠魂碑に集合」と集まっては遊んだものでした。

少し大きくなって忠魂碑は戦没者を慰霊するために建立されたものであり、第二次世界大戦で戦死した私の祖父の名前も刻まれていることを知りました。

時は巡り、忠魂碑の周りで遊ぶこともなくなり、日々の生活の中で存在を意識することも無く過ごしていた今年の11月、何気なく自宅周辺の地図をネットで眺めていた時に「文学博士 井上円了 揮毫 忠魂碑」と書かれているのを見つけ、少なからず驚きました。

早速、久しぶりに碑を訪れ確認すると、確かに「文学博士 井上円了 書」の文字が読み取れるではありませんか。

津山の地に何度も足を運ばれている井上円了先生ですが、「井上円了の全国巡講データベース」によると、最初に当地にお越しになったのは明治43年3月との事です。

その時に揮毫されたのであれば、件の忠魂碑の大正2年竣工と時期が合致すると勝手に考えています。

我が母校の創立者との時代を超えた縁を嬉しく感じられた初冬の一日となりました。



名称：忠魂碑／管理者：地区遺族会／竣工：大正2年
所在地：岡山県津山市宮部下 地内

 株式会社 小原産業 OHARA SANGYO CO. LTD.
常務取締役 藪木 和久 (昭和61年 経営学部商学科卒)
〒708-8512 岡山県津山市川崎中河原1979-1 ☎(0868) 26-2131 / 〆(0868) 26-8165 E-mail : kkohara@hal.ne.jp

株式会社 小原農場 OHARA NOUJYO CO. LTD.
代表取締役社長 藪木 和久 (昭和61年 経営学部商学科卒)
〒708-8512 岡山県津山市川崎中河原1979-1 ☎(0868) 26-2131 / 〆(0868) 26-8165 E-mail : ohara.syouji@gmail.com


広告募集
校友会の活動に協賛お願いします

お知らせ

祝・叙勲受章

田原夏樹 校友

令和四年
春の叙勲 瑞宝小綬章

心より御慶び申し上げます

岡山県支部校友会一同



校友会岡山県支部春【4月18日】・秋【11月13日-14日】の ゴルフコンペ

山根 健智 (昭和54年経営学部商学科卒)



たけべの森カントリークラブ

晴の光に木々の新緑が映える好季節に、最高のコンディションでプレイした今回のコンペには、11名の方にご参加いただきました。

今回の優勝は、伊永重昭さん(45・42)グロス87・ネット72.6。また、万代さん83歳が77のスコアでエージシュートをされました。

今回初めて平日の開催といたしました(年金生活者が多くなったため?)、次回もできれば、平日で(前泊して一杯やりたいな)という希望がありました。

みなさまのお声に応えられるよう計画していきますのでご参加よろしくお願ひします。現職の方は、ぜひお休みを入れてご参加ください。



G-styleカントリー倶楽部 & 三日月カントリークラブ (どちらも兵庫県佐用町)

春のコンペ時に、次回は1泊して夜は酒を酌み交わしたいね!との意見がありましたので、今回の秋のゴルフコンペは1泊2ラウンドで企画したところ、12名の参加を頂きました。

絶好のゴルフ日和に恵まれ、所々で子鹿が散歩したり寝そべったりと、のどかな中で楽しくラウンドすることができました。

夜はお互いの近況報告やゴルフの反省、四方山話に花が咲き、すっかり飲み過ぎてしまったおかげで、翌日のスコアは惨憺たるものとなりましたが、雲海と紅葉、柔らかな秋の日差しに包まれ、楽しい二日間を過ごすことが出来ました。

会費納入のお願い

校友会の活動は、会員の皆様からの「校友会費」によって運営されています。校友会活動を継続していくために会費納入にご理解とご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。会費は、以下の3種類となります。

年会費 / 3,000円 (毎年納入していただく会費)

終身会費 / 50,000円 (1度納めると生涯有効の会費)

新卒者納入費 / 20,000円 (新卒または修了後1ヶ年以内に納入すると10年有効の会費)



◎編集後記

女子サッカーの全国初優勝、ラグビーの全国初出場、宮古島駅伝の完全優勝等、来年度に向けて良いスタートが切れています。引き続き、母校の隆盛・発展に貢献して参りましょう。

